Panaracer
チューブラータイヤ
取扱説明書

●取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
●この商品は、自転車ロードレース専用のタイヤです。
専用のチューブラー用リムが必要です。
●タイヤの交換に際しては専門の工具や知識が必要です。
交換に際しては整備士資格のある専門店に依頼されることをお勧め致します。（手数料が必要です）
●ご自分で交換をされる場合は、必ず以下の説明をよくお読みのうえ正しく作業してください。

※自転車の車輪脱着等の分解・組立てに関しては、自転車メーカーにお問い合わせください。

交換作業をされる前に

▼交換される製品と同じ表示サイズか確認してください。
▼チューブラータイヤの装着は、専用の接着剤（リムセメント）が必要です。
▼タイヤの交換時には、事前にリムの接着面に残っている古い接着剤を、専用のリムセメントクリーナーを使用してきれいに取り除いてください。
▼バルブは仏式を使用しています。
仏式バルブ用ポンプまたは、アダプターが必要です。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警　告

■タイヤの空気圧は適正空気圧に従う。（下記の表参照）
空気圧が高すぎたり低すぎたりするとスリップ、バーストやひび割れの原因となります。

■リムセメントはチューブラータイヤ専用の接着剤を使用する
専用の接着剤を使用しないとタイヤ外れによる転倒事故の原因となります。

■走行前にタイヤの点検を必ずおこなう
ガラス片などの異物が刺さっていたり、リムセメントの剥離があると転倒事故の原因となります。

■改造はしない
タイヤが破損して転倒事故の原因となります。

お願い

●長期間使用しない時は、300～400kPa（3～4kgf／cm²）程度の低圧にしてから冷暗所に保管してください。
●リムから外してタイヤ単体で保管する場合は、タイヤが折れない程度に空気を入れてよく乾燥させてから、ポリ袋などに入れ外気に触れないようにして、屋内の冷暗所でおこなってください。
●直射日光や雨の当たる場所に置かないでください。
●ストーブなどの熱源の近くに置かないでください。
●ガソリン・有機溶剤・油類のあるところに置かないでください。
●ブレーキゴムがタイヤ側面に当たらないようにつけてください。

必ず守っていただきたいこと

▼適正空気圧を守る。下記の空気圧に従ってください。
空気圧を測定する場合は必ず空気圧ゲージを使用し正しく測定してください。

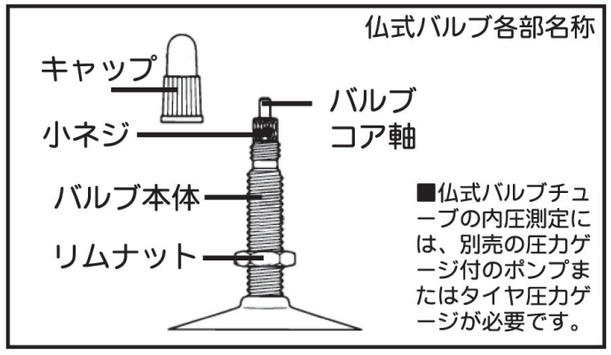
タイヤ巾	用　途	適正空気圧kPa（kgf/cm²）
タイヤ巾／18mm以下	ピスト・車椅子競技	800～1,000(8.0～10.0)
タイヤ巾／19mm以上	ロード	600～900(6.0～9.0)

※上記の空気圧は体重70kgを目安としています。体重、路面状況、天候等の条件によって適正値は変化します。
自己条件に応じたベストな空気圧を設定してください。

▼定期的にチェックする。
安全に走行するために次の点に注意して必ず定期的にチェックしてください。
点検期間の目安としては、1,000kmまたは１ヶ月毎におこなってください。
※タイヤの劣化度合いは個人差があります。必要に応じて点検期間を調整してください。

1.トレッドの傷
トレッド下部のタイヤコードが露出するような傷がある場合は直ちに新品と交換する。
2.タイヤコードの状態
傷や擦れた痕、ほつれなどの外傷、コード全体が劣化してかさかさの状態になったもの、またはふくれがある場合は直ちに新品と交換する。
3.空気圧
上記の表を参考に走行前に必ずチェックする。
空気圧が高すぎたり、低すぎたりすると、スリップやパンクしやすくなったりしてたいへん危険です。
4.リムセメントの接着状態
タイヤをリムから持ち上げるようにして確認する。
タイヤとリムとの間にすき間がある場合は、直ちにタイヤを外して接着しなおす。
タイヤのリムテープが劣化または、破損している場合は直ちに新品のタイヤと交換する。
5.トレッドゴムの摩耗状態
トレッドパターンが見えなくなる程摩耗したものや、部分的に異常に偏って摩耗したものは直ちに新品と交換する。

■チューブラータイヤは下記の仏式バルブを使用しています。



■仏式バルブチューブの内圧測定には、別売の圧力ゲージ付のポンプまたはタイヤ圧力ゲージが必要です。

※競輪用など一部のチューブラータイヤでは特殊なバルブ形式を使用しているものもあります。

タイヤの取り付けかた

パナセメント（耐熱速乾タイプ）を使用する場合の説明。
品番:RC-33／RC-100

▼作業を始める前に、古いリムセメントはリムセメントクリーナーで完全に取り除いてください。

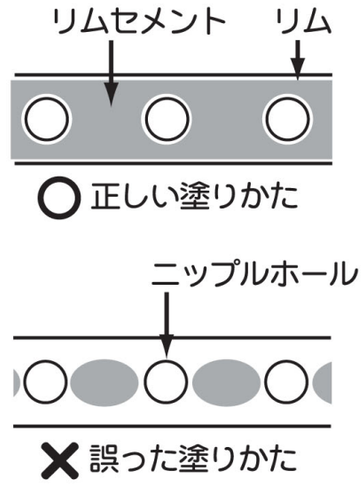
●リムセメント（パナセメント）の使用方法（右図参照）
①リムの接着面に均一にリムセメントを塗る。この時、一度にたくさん塗るのではなく、薄めに数回重ね塗りをする。
②10～15分位乾燥させてから、タイヤを下図の手順でリムに装着してください。最大接着力を得るためには約24時間放置してください。

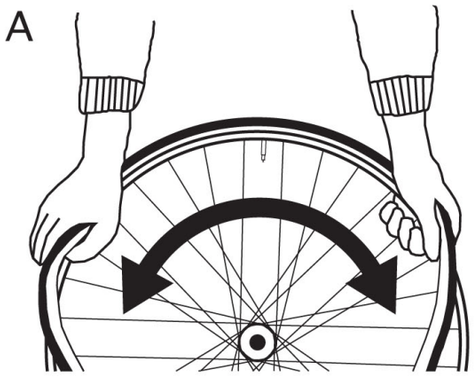
安全上のご注意 （必ずお守りください）

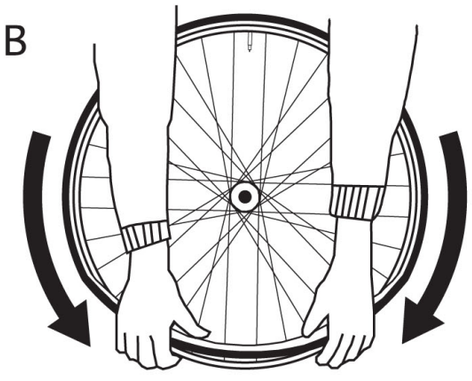
⚠警　告

▼自転車用チューブラータイヤ専用のリムセメントです。
他の目的に使用しない。
▼有機溶剤を含み有害です。目、皮膚等に触れないようにし、蒸気を吸わない。
▼作業する際は火の気のない、換気のよい場所でおこなう。
▼子供等取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所に置かない。
▼使用後はキャップをしっかりと閉める。
▼容器は中味を使い切ってから廃棄する。
▼直射日光や熱源を避け、冷暗所に保管する。

●タイヤ装着の手順
①リムのタイヤ装着面にリムセメントが均一に塗られていることを確認する。（下図参照）
②装着前タイヤに少し空気を入れておく。
③まず最初に、バルブをリムのバルブ穴にまっすぐに入れ、下図Aのように両手左右均等に力を加えタイヤを伸ばしながらリムの沿わせて装着して行く。
④下図Bのように、タイヤに体重をかける要領で、バルブの反対側まで装着し、最後は親指で押し込むようにリムにはめ込む。
⑤タイヤに軽く空気を入れトレッドのセンターがリムの中心にくるようにタイヤの位置を調整する。
⑥タイヤの適正空気圧に従って空気を入れる。







日本製

プラ
袋：PE

G2P0903